

**認定社会福祉士認証研修 分野専門研修（児童・家庭）【申請予定】****スクールソーシャルワーク（児童）研修**

2014年1月「子どもの貧困対策推進法」が施行され、経済的事情などで満足な教育や生活支援を受けられない子どものために、学校を拠点に教育と福祉が連携した取り組みが本格化します。具体的な対策の1つとして、日本社会福祉士会が中心となり、学校を拠点としたスクールソーシャルワーカーの配置拡充を提言しています。愛媛県では平成20年よりスクールソーシャルワーカー活用事業がスタートし、会員の派遣や研修講師やスーパーバイザーの派遣など様々な形で後方支援し、2014年には、本会に子ども家庭支援部会を立ち上げ、県下のスクールソーシャルワーカーの拡充に組織的な取り組みを進めております。

本年度は、県下のスクールソーシャルワーク事業の普及と支援の質の向上を目的とし、全3回の研修を実施いたします。講師は、日本にスクールソーシャルワーカーを導入された初代スクールソーシャルワーカーの日本社会事業大学の山下英三郎先生をはじめ、子どもに関わる福祉の専門機関・専門施設において子どもとその家族を第一線で支えておられる専門家です。内容は、「わかりやすく」「明日の実践で役立つ」体験型の演習が充実したプログラムとなっています。子ども分野の従事者だけでなく、相談援助技術の向上を目指す方にお勧めです。

**対象者**

- ①社会福祉士で子ども・家庭分野（スクールソーシャルワーク等）に関心のあるもの
- ②社会福祉士で、相談援助業務に従事しているもの
- ③子どもに関わる福祉・医療・保健・心理・教育・司法分野の専門職・地域子育てに従事するもの

**内 容** 裏面の通り**参加費** 【第1回】無料 【第2回・第3回】会員・準会員：無料／非会員：1,000円**定 員** 【第1回】80名 【第2回・第3回】各回40名**申 込** 裏面の申込用紙に記入しFAXまたはメール添付にてお申込下さい。**締 切** 各回開催日の1週間前(ただし、定員になり次第×切る)**共 催** 日本社会事業大学同窓会（第1回研修） **愛媛県社会福祉士会**

《事務局》〒790-0905 愛媛県松山市榊味2丁目2-3ラ・マドレーヌ2階  
TEL (089) 948-8031 FAX (089) 948-8032 MAIL eacsw@mbr.nifty.com  
HP <http://www.h3.dion.ne.jp/~eacsw04/> (企画運営担当：生涯研修部会)

※認定社会福祉士専門分野研修（児童・家庭：1単位）の認証条件は以下のとおりです。  
全3回出席を必須条件とする。遅刻は研修の各日の開始から15分までとし、15分を過ぎた場合は欠席とする。15分以上の早退も同様とする。本研修は認定機構に申請予定です。

## 参 加 申 込 用 紙

※FAX 送付状は不要です。メールの方は必要事項を入力して送信してください。

氏名・所属	(所属 )
連絡先	TEL (携帯電話など緊急の連絡が取れるもの) E メールアドレス
○で囲む	会員 (NO. ) ・ 準会員 ・ 入会予定者 ・ 非会員

参加を希望される回の「参加」欄に○印をつけてください。

参加	回/日時	内容	講師	会場
	第1回 H26. 10. 5(日) 9:30~13:00	<p>【講義】<u>スクールソーシャルワークとは</u> 実践事例をもとに、教育現場が抱える課題とスクールソーシャルワークの意義と役割を学ぶ。</p> <p>【集団討議】<u>スクールソーシャルワークの役割と課題</u> 福祉・教育等子どもに関わる各種の支援者とともに子ども支える連携、ネットワークの現状と課題について意見交換を行い、愛媛県のスクールソーシャルワークの展望を考える。</p>	<p>日本社会事業大学 名誉教授 山下英三郎氏</p> <p>愛媛県社会福祉士会 子ども家庭支援部会 部会員</p>	<p>松山大学 松山市文京町4-2 TEL(089) 925-7111</p>
	第2回 H26. 11. 8(土) 10:00~16:00	<p>【講義】<u>対象の理解とアプローチ1</u> 子ども・家庭支援における対象の理解とストレングスモデルに基づく相談援助のアプローチを学ぶ</p> <p>【演習・ロールプレイ】<u>相談面接の実際</u> 不登校・虐待事例を中心にアセスメント訓練とソリューショントークによる相談面接の実際を学ぶ。</p>	<p>静岡県立情緒障害児 短期治療施設 静岡県吉原林間学園 中垣真通氏 (臨床心理士)</p>	<p>愛媛県中央児童 相談所 1F 研修室 松山市本町7丁目2番地 TEL089-922-5040</p>
	第3回 H27. 3. 1(日) 10:00~16:00	<p>【講義】<u>対象の理解とアプローチ2</u> 支援の受け入れが難しい、拒否的な対象に対する介入法について、エンパワメントモデルに基づく支援の展開方法について学ぶ。</p> <p>【演習・ロールプレイ】<u>相談支援の展開</u> 子ども・家庭にまつわる対応困難事例を中心に動機づけ面接ならびにクライアント主導型の課題解決に向けての話し合いの場における支援の実際を学ぶ。</p>	<p>大阪市こども相談センター 宮井研治 (臨床心理士) 京都学園大学 川畑隆氏 (臨床心理士)</p>	<p>愛媛県中央児童 相談所 1F 研修室 松山市本町7丁目2番地 TEL089-922-5040</p>